



愛

Aブロック作品と講評

www.columnland.net

なんで、

認めない！認めない！

うわっ
どうしょ...

この私が、

でもこのドキドキは、

今日、×が本！

なんだ...

似合うじ

やん

恋

でく
なん
赤る

ああーイライラする！

こんなの今まで...

ちよつと近い近い近い！

えつ、ちよつ、笑いかけないでよ！

うわー嬉しくて死にそう

これがいわゆるー

え、ちよつ

今日は

会える

かな

まったく

のま

う！！

...今日ヨ回も

話しちゃったw

普通に話すだけ
で嬉しかったのに
は

愛するがゆえに融合

僕は愛してた、カレーライスを。まずはあの見た目。茶色い海の上に浮かぶふやけた野菜。ぼくはあの光景に何か心を掻き立てられる。理由は分からない。でも、それが愛でしょう。理由は分からないけど、なんか好きになっちゃうって感じが。他には味のピリツとした感じとドロツとした感触が何とも言えない。

大好きなカレーを毎日食った。もちろん、三食。そうしたら、どうだ。一か月経った頃には飽きてて嫌になった。そして、この生活と別れることにした。さらば、カレーよ。

ただ茫然と適当な食事をする日が続いた。特に何にも心を動かされずに食べてた。でも、新たな相手に出会った。ラーメン出会った。始めは味に魅かれてた僕だったが、見た目にも虜になった。あのさらっとしたスープの中にゆでられて浮いている麺に何とも言えない感情を持った。そうか、これが恋ってやつか。そして今度は同じ過ちをおこさぬよう多少日にちを置きながら食えることにした。今度は長続きした。やっぱり強弱をつけるのって大事なんだなと思った。

でも、久しぶりにカレーのことも気になった。今食べてもいやなままなのかなと思つて久しぶりに食べてみた。なんかうまく感じた。よし、おいしいもの二つを混ぜてみよう。カレーをラーメンにかけた。食った。うまかった。混ぜるとうまいよ本当に。

プレゼント

結局、花束とケーキを買って帰ることにした。花束は別に買いたくはなかったけど、結婚記念日に妻に渡すプレゼントが、他に思いつかなかった。

北風が強くなる季節、寒々とした木々の中で赤く映えるバラの花束は確かに一味違ったが、だからなんなのか。そこに込めなくてはならない気持ちを、そこから感じ取ることはできなかった。

最初はアルバムだった。結婚する前からの写真を集めて、いろんなことを書き込んで、ちゃんとリボンもつけて。あの時の妻の笑顔は、二十年たった今でも忘れない。だが、小さな町工場のいち工員の自分が、一年に何べんかは、家族にいい思いをさせたいって、そういう気持ちいだんだん大きくなった。ちょっと背伸びしたプレゼント、レストラン。家族は喜んでくれたが、なんだか欠けたような思いだった。

今年、上の息子が大学に受かった。高校中退の身でも名前のわかる所で、俺なんかよりよっぽど出世するんだらうなって、ちょっと切なくなったりもした。

大きなプレゼントに押しつぶされるようにしながらとぼとぼ歩いていると、ふとテレビの映像が浮かんた。あれは昨日だったか。何の番組だったかは忘れたが、中年の男性が家族のためにプラネタリウムを手作りしていた。明りを落とした部屋の天井に映し出される星々に、まだ年端もいかない子供たちが手をたいて喜んでいた。

足を止めた。今まで忘れていた家族に伝えたい本当の想いを、昨日は何の感動もなかった映像に気づかされた。

すぐに、新しいプレゼントを思い付いた。タイムリミットは夕食の出来上がる午後七時半。移動時間を抜いて、あとおよそ一時間。間に合うか。

工場のカギを開け、誰もいない作業所に入る。担いでいた花束は、隅っこにあったからっぽの花瓶に活けた。このバラは見栄だ。見栄を持って帰る父親ほど格好悪いものはない。材料はある。工具もある。完成図は頭にある。——気持ちもある。

「おかえりなさい。もうご飯できてるよ」

「ああ、ごめんごめん遅くなった。これ、お土産のケーキ」

「わ、おいしそう。いつもありがとね。……そっちは？」

「これは——」

金属製の、武骨な造花。二十年間付き合ってきた技術でつくったプレゼントは、この気持ちで伝えられるのだろうか。きつと、うまくいく。

ジューンブライド

ねえ、結婚つて漢字一文字で表すと何だとおもう??

「愛」かな? 愛があつてこそその結婚だろ。

なるほどねえ……

そういう、君は?

わたし? 「家」かなあ。

「家」?

わたしが帰る場所、わたしが帰る人、をつくる。

あ、ちよつと感動した。

だから、何があつても、最後はわたしのところに帰ってきてね。
どこにも行かないよ。

……欧米の六月は一年で一番晴れるらしいね。

日本は梅雨。それにオーストラリアなんて、冬だね。

今日、雨が降っていて残念?

ううん。そとは雨でも、わたしには「家」があるから。

ねずみ色の雲が空を覆い、どんよりとした空気の中を雨がしとしと降り続けていた。不快な湿度のせいで無駄に体中から汗が流れ出てくる。着ている服が体にべばりつくことにいらだちを覚えていた俺は目的地向けて歩を進めていた。今日は、よしこに会う日である。高まる気持ちを抑えきれずに喜びを覚える一方、過去の記憶が脳裏をよぎり感傷的になってしまふ。

冤罪という言葉をご存知だろうか。極々単純に言えば無実なのに犯罪者として扱われることである。これは人間が人間を裁くという根本の部分に原因がある。時間進行の原理を理解していない我々人類は過去にさかのぼることができないので、事件の犯人を突き止める際には合理的で論理的な推理をするほかない。しかしこの推理の段階で正確性を欠いたまま調査を進めていくと、真犯人を特定できないだけならまだしも、事件とは無関係で善良な市民を犯人と見誤ってしまうことさえあり得るのだ。絶対にあつてはならない事故であるが過去にいくつかの実例があるというのが現実だ。そしてよしこも冤罪の被害者である。

よしこは素直で心優しい女性である。少しドジなところもあるが、それを含めてとても愛らしい性格の持ち主だ。また彼女の笑顔を見ると俺はとても暖かい気持ちになる。楽しいときやうれいときはもちろん悲しい時だつてつらい時だつて彼女は笑顔を決してやさない。俺にまでつらい気分になつてほしくないといわんばかりに泣き出した衝動を押さえ込んで目いっぱい笑みを浮かべるのだ。本音を言うと彼女だけが抱え込まずにつらい気持ちも共有して共に歩んでいきたいのであるが、どうもよしこは俺に負担をかけたがらない。完全に納得がいくわけではないけれどもそれがよしこの優しさなのだと思うている。

そんなことを考えているうちにようやく目的地に到着した。暫くしてよしこもやつてきた。この空間で罪に問われているよしこは通常のコミュニケーションをすることは数々の外的要因から不可能である。まず当然のことながら面会時間なるものが設けられている。そして第二に透明なプラスチック板を通しての会話となるので、よしこの肌の温かみさえ感じることはできない。これらは罪人が親や親戚などと面会する際には当然の始末である。しかし、よしこは潔白なのだ。無実なのだ。どうしてこんなことになってしまったのか。無実の人間がこんな扱いを受けるなんてどうかしている。この世界は不条理であふれかえっている。こんなことを考えながら俺はよしこに対面するようそこにあつた椅子に腰掛けた。言い出してはきりがない。そしてそれと同時に残念ながら俺はよしこの潔白を証明することができない。ちっぽけで無力な俺が何を言おうと事態が好転することはないのだ。

「すまない、よしこ。まだ当分君をここから救いだす手立てが……っ……」

こういいかけたところで俺は絶句した。一番つらいのは彼女であるはずなのに、よしこは俺の苦勞をねぎらうような、そして俺には楽しい気分であってほしいと願うような、あの満面の笑みを浮かべていたのである。いまままで耐えてきた涙腺が決壊し涙があふれ出た。決して届かないとわかりつつも俺はプラスチック板に手を押し当てて泣き叫んだ。

「うあああああああーよおしこおおおー」

「うるさいわよーこんな時間に近所迷惑でしょーゲームは一日一時間までって言ったじゃない!」

そういつて俺の部屋のドアを開けて中に進入してきた母親の視線の先ではかわいい我が子が身を乗り出しながらコンピュータの液晶画面に両手を当てて号泣していた。

「愛たいあなたへこの熱い思いが伝わりますように」

【愛】

対象を見たとき、自然と顔がほころんで、
「にやあつ」としてしまふときに抱いてい
る気持ちのこと。

かたおもい奇譚

あたし、ふと思ったりするの、
あの人とつきあえたらどんなにしあわせだろうな、って。

でも、それはかなわないの。
かなえる気もないの。

つきあうって、そんなに大事なことになるのかな……

だいたい、なんでみんなつきあうことに固執するの？
なんでフリーが不名誉みたいな言い方するの？

パートナーは看板なの？

自分の魅力を示す指標なの？

それに、関係を保とうとへんに気を遣って。嘘ついて。

気がつけば、おたがいの肚のさぐりあい。

親密な関係を築こうとして、結果ただの友達より冷たい関係になってる。
いったいそれのなにが楽しいの？

それを愛と呼べるの？

すきな人といっしょにいるだけならいいのになあ……

関係が、きつとそうさせないの。

なら、関係をもつ必要はないよね、みたいな。

あたしがすきな人？そうね。

あたしには気になる人がいる。

でも、ただ気になるだけ。たった、それだけ。

気持ち軽すぎるって？でも、恋なんてそんなものじゃない？

あたしには気になる人がいる。

このかたおもいが、あたしはすきだから。

そのきもちを、今はたいせつにするの。

これは実話に基づいた話である。

「……じゃあね」

ガチャツ（彼女との電話を切る）

「楽しい時間もう終わっちゃったな。あ、間違ってまたかけちゃった……」
ブルルルル……ガチャ「どうしたの？」

「ごめん、間違った」

「そっか、じゃまたね」

「またね」

……あれ、電話切れてないじゃん。彼女も気づいてないみたい。
とりあえず、彼女が何してるか聞いてみるか……

「暑いわ」

あれ、独り言かな？独り言なんて珍しいな。

「アイス食べる？」

「どうしようかな？じゃ食べる」

ん？誰かいるのか？まあ女友達が来てるんだろう。きっとそうだ。

「俺って優しい男でしょ（笑）」

「何言ってるの（笑）」

あれ？今、男って言った？そんなまさかね……
まさか……

ブーツブーツブーツ（電話が切れる）

俺の人生終わった……

この場合、どうすることが本当の愛だろうか？真相を問い詰めること、聞かなかったことにすること、何も言わずに別れること。
あなたにとって本当の愛はどれですか？

きみには幸せになってほしいから

正しい人に育てたい

だから いろんなことを教えて聞かせた

きみは嫌がるかもしれないけれど

守ってほしいことがある

だから 厳しく怒鳴りつけた

なんと言ってもきみは聞かない

それでも教えなければならぬ

だから 一発殴ってやった

きみは昔から無茶をする

何もかも失って ぼろぼろになった

だから しっかり抱きしめてやった

From: 黒鳥くん 「(I love you.) を和訳すると何になる? 夏目漱石は「月が綺麗ですね」と訳したそうだよ。」

そんな質問もありですかとちよっぴり照れる、あなたからのメール。些細な文学談義をしていただけですが、まさかそんなことを聞かれるとは思いませんでした。

あなたと初めて出会ったのは去年の秋。クラスの方に頼まれた文化祭の広告制作を手伝ってくださったのが、すごく嬉しかったです。

あなたは口数の多い方ではありませんが、一人で自分の道をしっかり歩いていて、それでいてさり気なく周りに気を遣える所は、本当にすごいと思います。

今年は同じクラスになって、たくさん接点を持つことができて幸せでした。あなたに苦手な物理を教えていただいた時に、単位を間違えて数値が驚くべきことになったのは恥ずかしかったですなあ。

会えるだけで十分なのに、少しだけ爪先立ちで背伸びして、大人なあなたに近づきたいと思うのは、私の我儘でしょうか。けれど何事にも不器用な私ですから、あなたに依存して頼り切って、大変な迷惑をかけることになるかもしれません。

一步を踏み出すべきなのか、このままあなたとの距離を保つべきなのか。

しかし、いざこんな質問をされると、あなたへの愛が溢れて止まらなくなってしまうから、もう前のように接することができない気がします。

この想い全てをあなたにぶつけることが許されるのでしょうか。迷いはまだ残りますが、私は、放課後の中庭を選んで、訳すことにしました。

……ってメール続きがありました! ごめんなさい、気づかなかったです。

From: 白鳥さん 「To be, or not to be: that is the question.」を存知ですか? へ生きるべきか死ぬべきか、それが問題だ」シェイクスピアの戯曲の有名な一節です。」

一瞬思考がフリーズする、君からのメール。普通に文学について話していたはずなのだが、どんなことでも自分が悪いと思う君がこんなことを言う、何故か急に不安になった。

覚えていないかもしれないけれど、君と初めて出会ったのは去年の夏。熱中症で倒れていた僕に冷たいお茶を分けてくれたのが、すごく嬉しかったんだよ。

君は弱気で引っ込み思案だけれど、本当は臆病で人と関わるのが苦手な僕の心の鍵を、そっと開けてくれたんだと思う。

今年はクラスも同じで一杯顔を合わせることができて、人生の運を使い切った気がした。君に苦手な英語を教えてもらった時に、僕の字が汚くて「」を「」とか読んで慌てていたのは可愛かったなあ。

君の花のような笑顔が僕には眩しすぎるけど、幼気な君の隣にいたいと願うのは、僕のエゴなのだろうか。しかし何事にも固執する僕だから、君を束縛して壊してしまうかもしれないと考えると、それはうすら寒くなる話だった。

一步を踏み出すべきなのか、このまま君との距離を保つべきなのか。

でもね、君がいてくれないと、呼吸すらできない僕だから、生きるべきか死ぬべきかなんて言わないで欲しかったんだ。

この想い全てを君にぶつけることが許されるのだろうか。迷いはまだ残るけれど、僕は、夏目漱石の言葉を借りて、前へ進むことにした。

「僕はね、へ明日の放課後、中庭の桜の木の下で待ってるよ」って訳してみる。」

愛されたいなら愛しなさい

愛されたいから
愛します

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
A01	なんで、この私が、	8 pt	3 位	3 sp
		えー、なんでなんで～？ 恋は突然。 いきなり襲ってきた心の変調に追いついていけなくてミニパニック状態の乙女心。 おしゃれなパッケージに、そのフレッシュなときめきをぎゅっととじこめていただきました。このままプレゼントしてしまいたいような、うれし恥ずかし今週の表紙です。 内容は忘れてくださいつつ、作者さんの照れっぷりがまたポイントでしたね。 うつくしさが評価されてブロンズ・メダル&最多特別賞です、おめでとう!! 特別賞：がんばったで賞（愛じゃないけど、よくがんばった!!）レイアウト賞（レイアウトきれい）審査員特別賞（11&12に入賞を阻まれた）		
A02	愛するがゆえに融合	4 pt	8 位	0 sp
		カレー×ラーメン、ほんとにおいしい？ ラストにほんのりギモンを感じさせつつ、たしかに燃え上がる愛よりも、ほどほどの愛が長続きするコツかもね、なんて妙にナットクさせられます。		
A03	プレゼント	21 pt	1 位	0 sp
		見せかけの花束なんかより、技術屋の魂を注ぎ込んだ造花の渋い輝きこそが、家族への愛のあかし。しみみり語って泣かせます。 屈指のストーリーテラーさん、女王との対決を制して、ついに最終回の覇者に輝きましたね。おめでとうゴールド・メダル!!!		
A04	ジューンブライド	3 pt	9 位	0 sp
		結婚は「家」！ このままドラマのセリフで行けそうなダイレクトでパワフルなセリフたちでした。 式を前にした花嫁さんの心境でしょうか。人生の旅立ちを目前にした、ういういしい決意が伝わってきます。		
A05	愛たいあなたへこの熱い思いが伝わりますように	3 pt	9 位	1 sp
		ナイスミスリード！ 面会時間にプラスチック板ごし、伏線をしっかり回収して、前半の重たい語りがウソのようなラストの爽快なはじけっぷりでした。 特別賞：よしこって渋くねwww賞（名前が古い） イチオシフレーズ：「うあああああああ！よおしこおおお！」		
		7 pt	4 位	3 sp

A06	愛（にやあっ）	TAさんたち、にやあにやあ猫ごっこ。 たったひとことが、こんなにパワーを持つなんて！ 最多特別賞と今週のイチオシフレーズさらいました。 おめでとう!! 特別賞：こんな広辞苑が欲しいで賞（こんなおもしろい辞書があったら通読してしまいそうだから）にやあ賞（これ猫でしょ）恋で賞（愛じゃなくて恋だと思ったから） イチオシフレーズ：「にやあっ」×5			
A07	かたおもい奇譚	<table border="1"> <tr> <td>7 pt</td><td>4 位</td><td>2 sp</td></tr> </table> 女の子作者さん？ と思ってしまったくらいに、なりきっての臨場感トークがおみごとでした。 片恋の見返りを求めないすがすがしさが好き。ここちよい。説得力ある語りでした。 特別賞：ネカマ乙賞（班員で話しあった結果、Mixyでネカマが書いた作品ということになったから）美咲賞（結ばれて良かったね！この後死んじゃうけど） イチオシフレーズ：「でも、ただ気になるだけ。たった、それだけ。」「奇譚」	7 pt	4 位	2 sp
7 pt	4 位	2 sp			
A08	無題（実話に基づいた話）	<table border="1"> <tr> <td>3 pt</td><td>9 位</td><td>1 sp</td></tr> </table> あー、ありがちだ気をつけなきゃとニヤニヤ見せておいて、ラストにぽんと問いを投げってくる。その呼吸が絶妙でした。 どうする？ 無難なところで、さんばんめ、かなあ？ 特別賞：かわいそうで賞（同情します。涙）	3 pt	9 位	1 sp
3 pt	9 位	1 sp			
A09	無題（きみには幸せになってほしいから）	<table border="1"> <tr> <td>7 pt</td><td>4 位</td><td>0 sp</td></tr> </table> 親、でしょうか。兄、でしょうか。 きびしい叱咤を経てのラストが泣かせます。 イチオシフレーズ：「だから一発殴ってやった」	7 pt	4 位	0 sp
7 pt	4 位	0 sp			
A10	To love, or not to love: that is the question.	<table border="1"> <tr> <td>19 pt</td><td>2 位</td><td>2 sp</td></tr> </table> そして中庭で出会うふたり。 お題をちりばめた総集編のわくわく感とともに、ピュアでほほえましい、絵のようなラヴ・ストーリーです。 おめでとう、シルバー・メダル!!そしてたくさん楽しませてくださってありがとう、女王さま!!! 特別賞：コラムランド賞（全部入り!）ランドの女王で賞（絶対あの子だ。今までのお題、全部入ってる） イチオシフレーズ：「明日の放課後、中庭の桜の木の下で待っています」「to love, or not to love」	19 pt	2 位	2 sp
19 pt	2 位	2 sp			
A11	愛されたいなら愛しなさい	<table border="1"> <tr> <td>5 pt</td><td>7 位</td><td>3 sp</td></tr> </table> 奇跡のコラボ実現！ ひとつでも含蓄深いフレーズが、響き合うことで、また別の意味を持ってくる。お楽しみいただけたでしょうか。12さんと手に手をとっての最多特別賞です。おめでとう！ 特別賞：すべて12と同時受賞です。 シンクロ賞（内容がかぶってた。TAさんがいじわる……。）愛しま賞（シンクロしてるから）TA賞（TAグッジョブ 偶然が起こした奇跡） イチオシフレーズ：「愛されたいなら愛しなさい」「愛されたいなら愛しなさい。愛されたいから愛します。」	5 pt	7 位	3 sp
5 pt	7 位	3 sp			

A12	愛されたいから愛します	3 pt	9 位	0 sp
		奇跡のコラボ実現！ まさにこのコラムランドらしく響き合って読み納め。 11さんと手に手をとっての最多特別賞となりました。 おめでとう！ 特別賞：すべて11と同時受賞です。 シンクロ賞（内容がかぶってた。TAさんがいじわる……。）愛しま賞（シンクロしてるから）TA賞 （TAグッジョブ 偶然が起こした奇跡 イチオシフレーズ：「愛されたいから愛します」「愛されたいから愛しますby美咲」「愛されたいなら愛しなさい。愛されたいから愛します。」		

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
B01	いろんな愛のかたち	8 pt	7 位	0 sp
		小さなものから大きなものまで……♪ いや、何にたとえても、しっくりする比喩ができてしまう。この愛の融通無碍なる全能性たるやスゴい。そんなことを感じさせるラスト表紙です。 カレーライスや放射能がぼこぼこヒットして今週のイチオシフレーズ大賞でした。おめでとう！ただし「放射能」は厳密には「降り注ぐ」ものではなかった気が。 イチオシフレーズ：「いろんな愛のかたちでもどの愛もすばらしい」「愛とは放射能のようなもの 目に見えず降り注ぎ蓄積していくもの」「愛とはカレーライスのようなもの」×2		
B02	現実体験記	10 pt	4 位	2 sp
		あの熱かった総選挙を敢えて抑制した筆致でたんたんと。ファンではない読者にもしっかりと感動が伝わるように組み立てたのが好印象です。 つくられたイベントのなかにも少女たちの本気（ガチ）がぎっしり詰まってる。たしかにね。 特別賞：大島推しで賞（まじめなコラムの中に、大島への共感がうかがわれる）すばらしい賞（深イイ〜） イチオシフレーズ：「私にとって票数は皆さんの愛です」		
B03	歪み	0 pt	12 位	0 sp
		むむ？ 一方通行のストーカー愛でしょうか。それともピュア純愛？ どちらとも取れる、というより、どちらの型にはめてしまうことのできない不定形愛、だから「歪み」とまとめているのかなと読んでみました。		
B04	いつもの公園で	5 pt	8 位	3 sp
		甘いキター！ 最強幼なじみ。ここまで幸せ満開だと読者も赤面するしかないです。 中止のお知らせも出ていないようですし、クリスマスまであと何日、そろそろカウントダウンに入りましょうか、みなさま。 特別賞：定番で賞（前半で話が読めた）いつもの公園でこんなことあるわけないで賞（ラノベの読みすぎで賞） リア充賞（リア充だから）		
		10 pt	4 位	0 sp

B05	愛（一粒種をも らったら）	受けとって、渡してゆくもの。 シンプルなフレーズのあいまから、世界中に花咲く光景 がぱあっと広がります。ACっぽいかも。 爽やか気分の逸品でした。
B06	幸せの贈り物	1 pt 10 位 0 sp 救援部部長さん。とても自然に、ひとりのひとを好きに なってゆく流れが、ていねいに組み立てられて、しっと り浸れます。 ドラマのシーンのような完成度の高さでしたね。
B07	あいしてます メール	3 pt 9 位 6 sp 彼女、鬼畜。 「あ」が来た瞬間に「ご」を返してるんですね。 仕掛けた技巧がみごとにヒットして最多特別賞です、お めでとう!! 特別賞：すずかけ爆発賞（タイムリー）伝わらないで賞 （告ってるの分かんないから）頑張りま賞（頑張りま しょう）気付かなかったで賞（横読みが良い。気付かな くてゴメンナサイ）ドンマイ賞（ドンマイ）99万人コー ド違反で賞（すずかけセーフ？大岡山アウトなのに？） イチオシフレーズ：「ごめんなさい」「あいしてます→ ごめんなさい」「すずかけ一緒に行かない？」
B08	無題（愛と恋の 違いはなんです か？）	12 pt 3 位 2 sp こちら、すごすぎなファミリーさんです。何気ない問い かけに、こんなにスーパーな答えがさくさく返ってきて しまう。 みんなをびっくりさせて、ブロンズメダル&イチオシフ レーズ大賞ゲットです、おめでとう!! 特別賞：ポエマー一家賞（家族に尋ねてリアルにこの返 答だとすごすぎるから）こんな家族はイヤで賞（イヤで しょう） イチオシフレーズ：「祖父」（意外性があった!!）「そ れだけは、知っている」×2「愛、それは振り返る人。 後顧の慕情。恋、それは千々に乱れる心。憂いも想い」
B09	『i』の存在証 明	14 pt 2 位 0 sp 一貫して繰り返られる先生ー瓜生くんの理系トーク に、同時進行つぶやきで愛を絡ませた構成力に酔いまし た。抽象トークなのに、きっちり破綻なくラストまで導 いてゆく。おみごと！ TAさんのみならず、フロアの気分にもヒットしてシル バー・メダルです、おめでとう!!
B10	愛（如何に富を 手にし）	1 pt 10 位 0 sp まっすぐに主張を投げ込んできたすがすがしさ。 まさに虚栄なしのパワフルな言葉たちが、読み手の心を 満たします。 イチオシフレーズ：「命を尊び、感謝を尽くす」
B11	カーネーション の色	17 pt 1 位 1 sp ラスト、何色でしょうね。やっぱり黄色かな。 母を思う熱いフレーズに泣けました。 やっぱりさいごは泣いて終わりたい。そんなみんなの気 分に支持されてゴールド・メダルです、おめでとう!!! 特別賞：またマザコンで賞（またマザコンネタだから） イチオシフレーズ：「記念日がインフレしてしまう」 「マザコン」
		9 pt 6 位 1 sp 連句の趣向ですね。

B12

会いたいー愛し
てよー哀しいよ

「会」が愛を呼び、「愛」が哀を呼び、「哀」が会を呼ぶ。
そうやって歴史が積み重なっていくんだ。つづく気分が含蓄深い、本年度の読み納めでした。
特別賞：彼はSで賞（我が班の綿密な分析によって、この作者はSの気があるということが判明したので）